

囚われの
中間棲姫に
捧ぐ挽歌



成人向

何でも最近
金持ち達の間
では



輸送艦

深海棲艦を
飼うのが
流行っている



おい！
姫クラス
だぞ！！

邪魔だ！！
退けよ
下っ端！！



中間棲姫——
何も無い島で
ただ座っていたところを
捕えられたらしい

ザッ
わ……

ザッ
わ……





捕えられた
深海棲艦は
我が鎮守府主催の
競売に賭けられ
売り飛ばされる



ええ、ほぼ無傷で
捕えてあります♪
華族の方々もきつと
ご満足頂けるかと♪

それでは競売の方
よろしくお願ひします♪



大体は
肉人形として
酷使される



愛玩艦として
可愛がられる艦も
いるが



と、いうわけで
私は先に
鎮守府に戻ります♪

皆さん輸送任務
よろしくお願ひ
しますね♪

了解しました！



輸送艦はそんな
敵艦を輸送するのが
任務だ

この中間棲姫が
どうなろうと
関係無い



中間棲姫の
お世話役は…

あなたに！
お願ひし
かしら♪



ただ見るだけでいいですから

もう観念してます大丈夫ですよ

ただ、気をつけてください

人並みに扱おうと付け上がりますから



ゴク

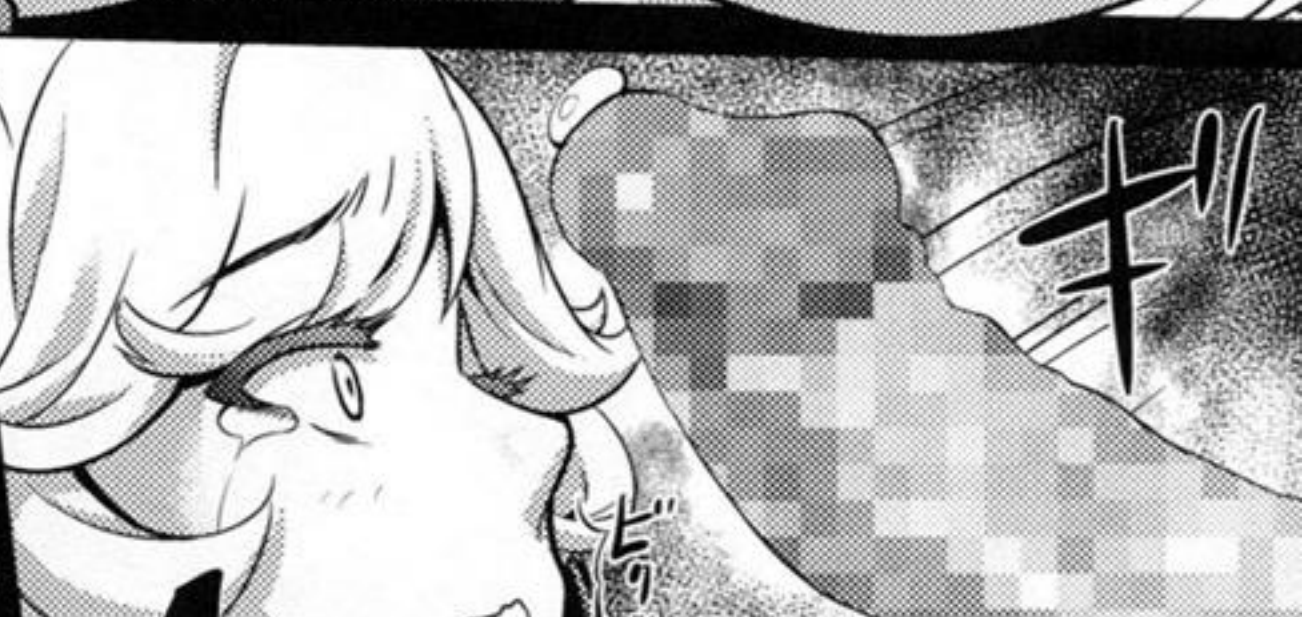


……すげえ乳

たわわ



だっ



うわっ…縦に
全部挿入っちゃった…

すげえ
乳圧だぜコレ…

ぎゅ

む

で
射精る!!

やべえ
止まんね!

やべ…

せ…せ…せ…

やべえ

やべえ

やべえ

やべえ

やべえ





うはっ
すげえ射精た!!
くせん

見ろよ
乳内でこんなに
溜まってたぜ!

俺も!!
挿入れてやる!!
ガガヤ
ガガヤ



おらっ!!
こっち見ろよな!!

射精る!!

……ってオイ!! 顔射
手で防ぐなよ!!!

もっと腕も
寄せろ!!



また使わせて
もらおうぜ♪



面倒な事に
なったなあ



下っ端！
水掛けとけよ
チクったら
殺すからな！



しっかり
タイミング合わせて
啜えろよ！

ゲポッ

ゲポッ

ゲポッ



ナンダよ…
こぼさず
全部飲み込めよ!

よし、
次は俺だ!

あれから毎日



中間棲姫は
艦内の兵達の
性処理道具として
使われていた

乗組員すべての
性欲を一人で
賄っているのだ、
休む暇なんてない



うわあすげえ
量溜まったなコレ…

どうする?!

どうせ肉人形に
されんだ!

今から精液の味
覚えさせとこうぜ!

おらっ!!



よっほど美味かったのかよ!

うわマジで全部飲み干しやがった!

はあ



おっと!

カツ...返せ!!



それ相應の態度があんだろ？

返してほしけりや



何だ？
その顔は



おいおい
これは人様が使う
もんだぜ？



おい！
流石に挿入れんのは
やばいんじゃ...

孕ませたりしたら
殺されるだけじゃ
すまねえぞ？



そっ...それも
そうだな...



じゃあ服の上から
挿入れっか

グ
グ
グ



グ
グ
グ



手えついで

もっと尻
上げろ!!

グ
グ

うわっ!!
布と愛液が
混じりあって
すげえ刺激!!!

やべっ!

あんまり膣内
挿入れといたら
すぐ...

ああ、だめだ!!!

ゴム出しとは違う...
これ膣内射精してる
みてえだ!

こりゃあ良い!

布申出し!!!



ふうふう
射精した射精した♪

服の復元力で
全部出てきやがった!



これならいつでも
膣内に射精して
いいな!

あ、そうそう。

二度と人らしく
振舞うなよ!!



深海棲艦は
沈んだ艦娘達の
思念の結晶なんじゃ
ないかって——

そういえば
こんな噂を
聞いたことが
あった



……いめん。

……ア・アナタノ

セイ ジャ・無イ

……ソレニ……

クシハ……
ワタシ……

クセ毛……
ダカラ……

……ソ……
ソレダケ……

モウ チヨット
デ アガル……

そうか？

わし

わし

ブッ
ブッ





お前は最後だからって出しすぎだろ!

ザーメン服貫通してんじゃね?

おい! 見ろよ こいつの顔...



蕩けてやがる!

いままでも感じまくってたんじゃねえか?



な?



きっと良い人が貰ってくれるさ



このクセ毛とも今日でお別れだな

サレテル時……
下ッ端クン……ノ……
……コト・思ッテタノ……

……ゴメンナサイ

デモ……ワタシ……

アナタ
ガイイ……

うそだろ？

敵艦を
助けたいと
思うだなんて——

逃げよう。



逃ゲル……
何処へ……？

何処へだって
いい

誰も来ないところで
静かに暮らすんだ

アナタ……モ……？

……
一緒に行こう

ホント……？

ああ



ウレシイ……



ウフフ♪
こんな朝から
何処に行こうと
いうのかしら？



競売に懸ける前に
相場の倍で
買い取って置いて
よかったわ
ハハハハ



いやはや
ワシの玩具を
持ち出そうとは...

小僧
舐めた真似
しておって...

見ろ!
この握り心地...
最高のオナホール
じゃないか!



あー
溜まっておるからな
早く挿入したい!

だめですよ
また壊れて
しまいますよ

しかたないのう...



これは
深海棲艦専用の
秘薬じゃ...

では、融けるのを
待って...



ぶっ飛ぶぞい

いやもう
我慢できん!



お、良い顔じゃ
さぞかし痛かろう…

フンツ!!



ほれ。

じゃが
すぐにワシの
ことが
好きになるわい



がはははは
良い感じっぷりじゃ!

見て居れ
小僧!!!

お気に入り
他人のマラで
善がり狂う様をな!!

先ずは
一発目じゃ!!!



おほほ♪
ワシの射精の
タイミングに合わせて

イッてるわ♪



ワシの射精を
食らって
堕ちぬ者など
おらんわ

ほら見ろ♪
コヤツ自ら
しがみついて
離れんぞ!

なあ?





そうか。
そんな
その下衆が
よいのか……!



あははははは
そんなに挿入したら
壊れてしまいます!

構わん!!



もうよい!!!



どうしようが
ワシの勝手じゃ!!!

指図するな
大淀!!!

コヤツは
ワシの物じゃ!!!

ポオ



骨が砕けようが
肉が裂けようが
すべて快楽に
変換されてしまう……

残念ですけど
諦めましょう



中間……

下ッ端クン



ワタシ ナラ……

ダイジョウブ……

……よからう……



おお!
ワシの体を
持ち上げるほどの
絶頂たまん!!!

今なお
生を残そうと
子宮が精子を!!

もうじき
逝くというのに
無意味な事よ:



せっかく
飲み干した子種を
全部吐き出しおった...

この
弱ってゆく生命
オツなもんじゃ



A

to dooo



事切れよった……

なんじゃ……
姫のクセに
あっけなく
壊れよったわ!!!

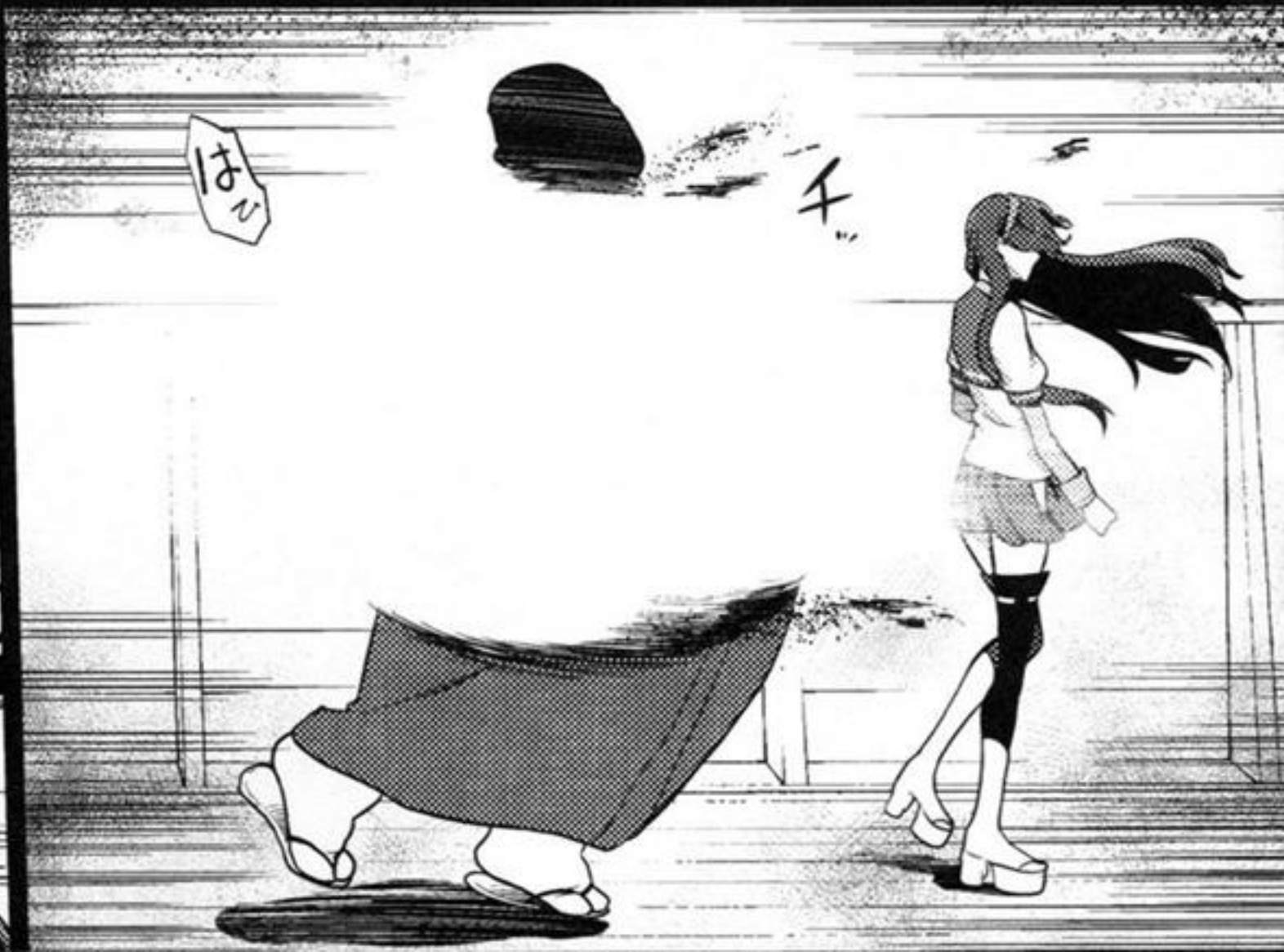
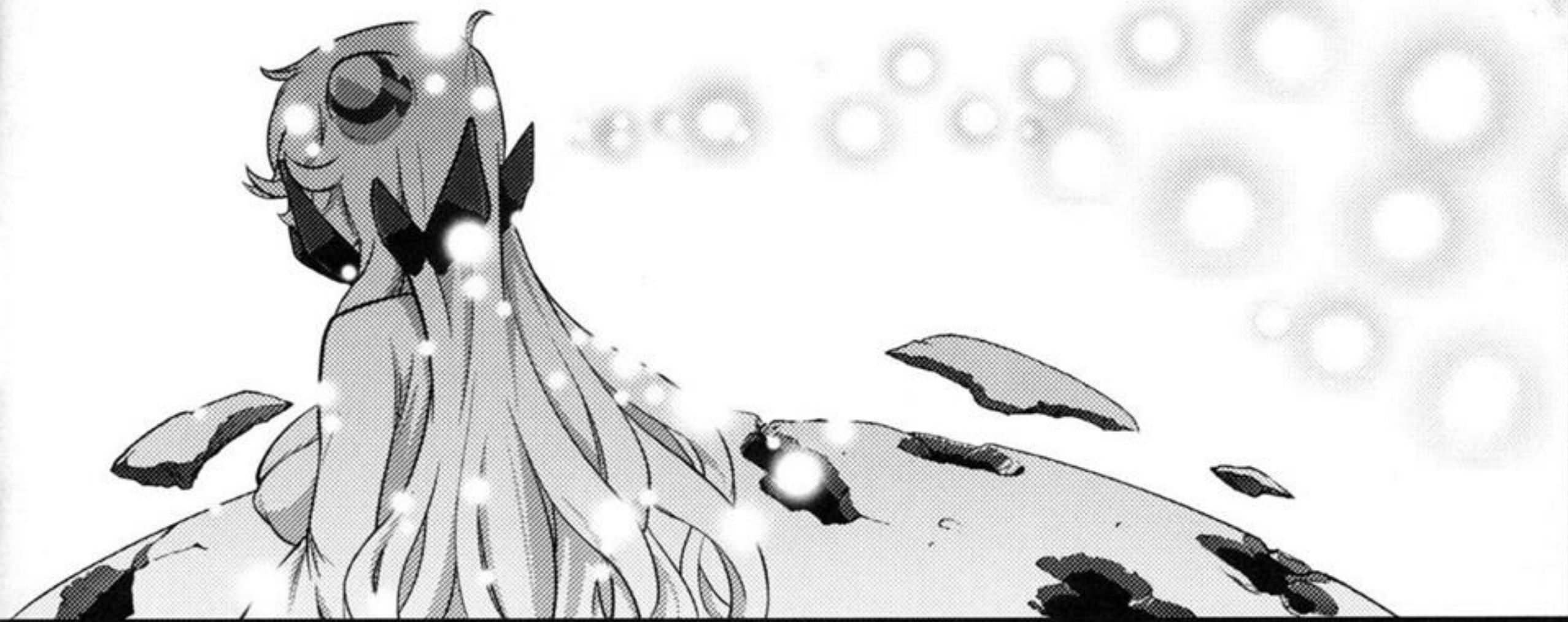
なんで……
なんでだよ……

おいおい!
おぬし勘違い
しとらんか?

ワシら
人類は
今まで散々
沈めてきたじゃろ?

それを
肩入れしたから
助けろなんて
都合が
良すぎるんじゃ
ないか?







お前は……

覚醒体……!!!



オイ！
他ノ艦娘ガ
来ル前ニ……

追ッテクルナ……

来タラ
殺ス……

分カッテ
イルワ……



ナア……

ソナナノガ
欲シカッタノカ？

退役艦ノ「曰く」ダロ？

ソウ……ダナ……

デも。



想いは

受け継がれてるから――



サア……帰ろう……

僕達は
誰も来ない場所で
生きていく――

あとがき

今回は中間棲姫本を
お手にとっていただきありがとうございます。
だむlabo三作目になります。

前作の飛行場姫本は報われない話がテーマだったため
今作はグッドエンドを目指して、6畳一間のポロアパートで
中間さんとケダモノのように愛し合う的な～話の予定が……
なぜかこんな内容になっていたでござる。

深海棲艦を倒すとダメージを負って帰還するのではなく
沈んで思念だけ次の艦に引き継がれるみたいなの？

まあボスのゲージ削りをエロでやってみた本です。

きっと彼女達はこうやって想いを蓄積していったはず(願望)

暗い話ばかりではなく明るくいいかげんな話とかも

描いてみたいので次辺りは白だむ本が出るかも？(今回は黒だむ)

ではまた次の機会にでもお会いしましょう！

だむ

発行日:2014年12月30日

制作:だむlabo

著者:だむ

印刷:FREAK

連絡先:damlabo@yahoo.co.jp

PIXIV:ID475371

twitter:@dam_lab0

だむLabo